

人間力



義母について



今回は義母のことを書くと思います。

義母は、昔は子供が病気になったと聞けば、翌日の始発電車で駆けつけ看病をしてくれ、帰省すれば、普段子育てと家事で疲れているのだからと嫁の私を気遣ってくれる、本当にやさしく大好きな姑でした。

しかし、2年程前にパーキンソン病であることが判明してから、すっかり変わってしまいました。まだ初期の段階なので、日常生活はほとんど支障なく普通に過ごすことが出来ます。

ただ、やる気を促すドーパミンという物質が出なくなる病気なので、出来ることもしなくなっていました。医師からは前向きに考え運動するように言われていますが、

外出することや家族以外と会うことを嫌がり、動くことも嫌がり、家の中にもりがちで、朝から晩まで文字通り何もせず過ごしています。

なので、電話が欠かせず、何を悩んでいるのかわからない悩みを見つけては電話をかけてきます。そんな母の姿、行動を親として情けないと、主人は嘆き怒ります。

神戸営業所 尼崎新都心病院勤務

津田 玲子

義母は岡山に住んでいますが、義弟や義妹は東京なのでなかなか行くことが出来ず、私が行くことが多かったため、電話はほとんど毎日のように私にかかってきました。

そんな日々とうんざりしていた時に、小野会長の理念教育で、

「今はこのような私ですが、少しでも手差しを差しのべてもらえませんか？」

今は自分がおむつを替えてもらわなければならなくなりましたが、かつてはあなたのおむつを替えていたんですよ。」

というようなお話を聞き、涙が出てきました。

かつては育児を手伝ってくれ、嫁として大切に扱ってくれた義母、忘れていました。

今までの恩返しをする時がきたんだと思えるようになりました。

今後は新たな気持ちで接することが出来るそうです。

かつて姑が嫁の私にしてくれたこと、これからは嫁の私が姑にしてあげる番だと思えるようになりました。

02 第一部 更なる繁栄と
明るく豊かな人生を求めて

04 第二部 ご先祖につながると不思議に人生はうまくいく
天明茂様 一般社団法人 人間力大学 校理事長
宮城大学 名誉教授 公認会計士

05 第三部 「ありがとう!」「また会えたね!」が
交わされる笑顔あふれる第三部

06 お客様がお客様を呼ぶ
医療法人 瑞頌会 尾張温泉 かにえ病院 様
医療法人 瑞頌会 介護老人保健施設 かにえ 様
副理事長 真野 康子 様

08 地域医療の現場で支え合う
医療法人 錦病院 様
看護師長 秋村 由紀乃 様

10 みらい
ジャパン 輝く みらいジャパン!
新しい付加価値の提供へ向けて
医療法人 慈恵睦会 八幡慈恵病院 様
社会福祉法人 むつみ会 ケアハウス 木屋瀬 様
医療法人 慈恵睦会 慈恵病院有料老人ホーム むつみ 様

病院事務長 桑崎司 様 ケアハウス木屋瀬施設長 桑崎忠 様 病院看護師長 守田久美子 様 むつみ施設長 野見山将代 様

12 新入社員
研修

紡がれるサマンサイズム

14 長期
社会体験
研修

19代目 長期社会体験研修生
宇部市立上宇部中学校 教頭 藤田哲彦 先生

15

サマンサ農園

16 お知らせ

カウンセリングのご利用案内 (悩み相談窓口開設)

17

季刊 サマンサに投稿してみませんか?



CONTENTS
Vol. 87 社内交流誌
季刊 サマンサ
サマンサジャパンコミュニティ情報チャンネル

Samansa Japan
サマンサジャパン株式会社



今年も、5月8日に全社の「事業発展計画発表会」が、そして翌日から各所で「社員ふれあい会」が開催されました。

その社員ふれあい会で、「働き」を高められる人間力のある人々の集まり」であることがわが社の強みとお話ししました。この「人間力のある人々の集まり」ということを示す事例が、西京銀行の平岡頭取からメールで届きました。

守政社長さま、いつもお世話になっております。今朝の感動をお届けします。

今朝、貴社の社員の方が、弊行本店駐車場の中央部にある溝の掃除をしておられました。総務部は特に依頼していないようなので、その社員さんの感性なのでしょう。人間の研ぎ澄まされたプロ意識にA-Iが追いつくことが出来るのかと思うと、なんだか嬉しくなりました。貴社では普通のことかも知れませんが、朝からいいものを見せていただきました。

『人間が得意なこと』に磨きをかける



平岡頭取はいつも見てくださっていて、わが社のスタッフが気付いて実施していることを、このように教えてくださるのです。

確認してみると、溝に砂が溜まっていると猫がそこに糞をするので、防止のために実施したということでした。お客さまが感動されるような気ができる人財がいるということは素晴らしいことで、

とてもありがたいことです。

今、AI(人工知能)の時代がやって来つつあります。これから、私たちはAIをうまく活用していかなくてはなりません。そのために知っておくなくてはならないのは、AIの得意不得意領域です。AI研究の先生は、「人間が得意なことはAIが不得意で、人間の不得意なことはAIが得意」と仰っておられました。人間が得意なことは、歩くときの重心移動といった無意識に行われていることと、気付いたり相手を思いやったりする「心」なのだそうです。

私たちは、これからも「人間が得意なこと」に磨きをかけていく必要があります。一方で将来、AIをうまく活用していけるよう、今のうちから準備を進めておかななくてはなりません。

平成30年6月

代表取締役社長

守政 和浩



小野会長

打つ手は無限
未来はもともともっと光り輝く

評価
されたのは
磨き続けた
人間力

「名指しで仕事が頂けるようになったのは皆さんのお陰です。本当にありがとうございます。これは、長年培ってきたわが社の進む方向は、間違いではなく正しい方向だったという結果です。」小野英輔会長による長期総括は社員・スタッフへ向けた感謝の言葉から始まりました。



西岡由美さん

業績表彰 輝きを放つ

【タレント賞】

徳山営業所
西岡 由美さん

西岡さんは昨年度、山口県周南市で開催されたビルクリーニング競技中国大会に出場しました。競技途中に機材のトラブルに見舞われながらも、冷静に対処し、見事上位入選を果たしました。その彼女の凛とした姿勢は地元メディアにも取り上げられ、サマンサジャパンの技術の高さを広く伝えてくれました。

【特別賞】

SQC管理室
森脇 猛さん

サマンサ流QC活動を社内で強く推進し、全社に浸透させることに尽力しました。また、その活動は社外においても高い評価を得て、品質月間テキスト(一般社団法人日本科学技術連盟 品質月間委員会発行)の原稿執筆やQCサークル北陸支部の運営事例選抜大会で特別講演の依頼がありました。



森脇猛さん



参加した社員・スタッフの様子

2度目の 業態変更へ 向けて

1度目の業態変更は30年前でした。当時の取組は、新しい清掃システムであるサマンサクラブでした。そのシステムは我社だけで

はなく、業界にも大きな影響を及ぼしました。サマンサクラブは人手不足を解消するとともに、子育てに忙しい若い主婦の方々に仕事の機会を開くという社会的な役割も果たし、業界のイメージを一新しました。60周年を迎えた今、小野会長は「2度目の業態変更をしなければいけない時期がきました。やらなければ淘汰される。」と話されました。具体的には、急激に

世の中に浸透してきているAI(人工知能)の導入です。我社の対応は、まずAIの活用に踏み出すこと、そして、AIには出来ない我が社の強みであるハイ・サービスをさらに磨いて進化させることが大切であると示されました。「最初から成功と分かる道はありません。失敗を重ねながら成功してきました。皆さんも是非チャレンジしてください。打つ手は無限にあります。」



社員代表決意表明 営業部 寺岡 武志 課長



司会 藤井 所長

第一部 サマンサジャパン 第62期事業発展計画発表会 更なる繁栄と 明るく豊かな人生を求めて



守政社長

創立100周年へ向けて 私達が目指す先

光り輝く 人材とは

守政和浩社長による今期総括では61期の業績振り返りと、62期に取り組む3Q6S、SQC活動、AI(人工知能)に関する情報収集等、9つの重点方針が伝えられました。

業績好調の要因は「お客様から高い評価をいただくことで、既存のお客様からの追加業務や、その評判を聞いた新たなお客様からの依頼が増えました」と話され、

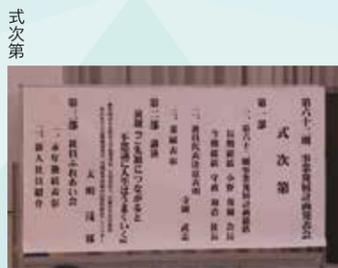
「人のために汗水を流せる」ことを【人間力】の定義とし、「働きを高められる人間力のある人々の集まり」がサマンサジャパンの強みです。商品第一主義である【見込み業態事業】、お客様第一主義である【受注業態事業】、双方の良い部分をとりながら、企業理念を実践し、人間力を磨き続けることが、お客様から名指しされるという、目に見える形の評価となつて現れたといえます。

「今朝、貴社の社員の方が、駐車場の中央部にある溝の掃除をしておられました。総務部は特に依頼していないようなので、その社員さんの感性なのでしょう。人間の研ぎ澄まされたプロ意識、A

れしました。会社の理念を理解し、お客様繁栄のお手伝いをするために皆が行動した成果が表れたといえます。また、あるお客様からの実際のメールを紹介し、社員・スタッフを「サマンサジャパンの宝」と形容されました。

「では追いつくことができないと思うと何だか嬉しくなってきました。貴社では普通のことかもしれないませんが、朝から良いものを見せていただきました」

後で確認をすると、溝に砂が詰まっていると猫が糞をしてしまうので、防止策としてスタッフが自主的に溝掃除を実施したものと判明しました。感動創造企業&おもてなしカンパニーであるサマンサジャパンのスタッフだからこそ出来たことだと思います。



式次第

3Q 良い社員 Quality Worker 良い会社 Quality Company 良い社員 Quality Products

6S 整理、整頓、清潔、清掃、躰、作法 SQC Samansa Quality Control

第一部 サンサジヤン 第62期事業発展計画発表会

ご先祖につながると思議に人生はうまくいく



第二部では一般社団法人人間力大学校の理事長である天明茂様をお招きし、講演会が開催されました。親祖先とのつながりを知る家系図から読み解く「幸せの方程式」を学びました。

天明茂様 一般社団法人人間力大学校理事長 宮城大学名誉教授 公認会計士

幸せを呼ぶ家系分析

会場内にひととき元気な声が響き渡りました。講演の内容は、聴く人を惹きつけ、仕事だけではなく、今後の人生にも活かせるお話でした。講演をしていただいたのは人間力大学校理事長の天明茂様。
「幸せ」の方程式は「知命」×「人間力」×「運」と表わすことができます。「人間力」を身に付けるために必要なのが「人間性」(他を想う心と行動)であり、良い習慣や良い師をもつことで「人間性」は

高まります。そして、「人間性」を育むためには、恩の自覚、感謝の心、報恩の心、そして人に尽くすことによる心の発達が必要なのです。
また、家計分析を行うことで自らの「いのち」に流れる徳を継承し、不徳を縁づけられない生活に変えていくことができます。会場を縦横無尽に動きながら、実体験を交えて話される天明様の姿は人間力とパワーに満ち溢れていました。



第三部は毎年恒例の懇親会で「久しぶり。元気だった?」「最近どう?」という再会を喜ぶ会話がそこで弾みました。先輩社員が新入社員を連れて各テーブルを回り、挨拶する微笑ま

しい姿も随所で見られました。永年勤続表彰では労いと祝福の拍手が響き、同僚たちが趣向を凝らして表彰者を称え、会場は大いに盛り上がりました。互いを尊敬し、感謝する心はサマ

ンサジヤンが常日頃から大切にしている想いです。新入社員紹介では目指すべき先輩たちの姿を見て奮い立ったのか、各人がフレッシュで熱い想いを語ってくれました。



第二部 サンサジヤン 第62期事業発展計画発表会 社員ふれあい会

「ありがとう!」また会えたね!」が交わされる笑顔あふれる第二部

1 集合記念写真、忘れられない夜となりました。2 株式会社西京銀行 取締役 周南地区統括部長兼本店営業部長の奈村幸一郎様の乾杯の挨拶。3 株式会社山口銀行 常務取締役徳山支店長 久野耕一郎様のご挨拶で閉会しました。4 新入社員の挨拶はフレッシュな笑顔で澆刺としていました! 5 趣向を凝らした祝福とエールの嵐! 6 エールを送る先輩社員。7 長期社会体験研修生の藤田先生による挨拶。

大切に
したいのは
イメージ

周りから患者さんを元気に



病院について 教えてください

当病院は愛知県の海部医療圏で唯一、地域包括ケア病棟、回復期病棟、医療療養病棟、3種の病棟を持つケアミックスの病院です。訪問診療や病棟スタッフによる訪問リハ等の取り組みによって、地域包括ケア病棟入院料1を取得している病院です。また、蟹江町からの委託事業として、院内にある温泉浴室と歩行浴プール温泉を活用した予防事業にも取り組んでいます。

業務紹介
清掃

医療法人瑞頌会
尾張温泉

かにえ病院様

医療法人瑞頌会
介護老人保健施設

かにえ様

平成26年10月に「尾張温泉リハビリかにえ病院」から「尾張温泉かにえ病院」へと名称を変更し、全面移転してオープン。病院の前に設置された「足湯」には地域の方々が集い、憩いの場になっています。長年地域から愛されてきた病院、施設の清掃をお手伝いさせていただいているサマンサジャパンについて、副理事長の真野康子様にお話を伺いました。



サマンサジャパンを導入した経緯は？
元々は病院で採用したスタッフが清掃を行っていました。私は女性なので細かいところまで気になります。しかし、清掃スタッフにあまり細かいことまでは言いにくくて、私や看護部長が気になるところを掃除していました。掃除のクオリティを担保しつつ本業に専念するには、委託にするしかないと考えて、委託できる会社を探しているときに、サマンサジャパンを導入している他の病院の知り合いから評判を聞いてこちらから連絡をしました。その時は3社から見積もりを取りましたが、値段ではなく、スタッフの採用力があることや、サービスによって伝わる病院のイメージを大切にしたいと思っていたのでサマンサさんをお願いしました。あとは営業の方が明るくて気さくな感じで印象が良かったことも決め手になりました(笑)

お客様がお客様を呼ぶ



導入してみて いかがですか？

効果は感じています。スタッフも制服も明るくて、イメージが良いです。制服は大切に、着る人ももちろんですが、見る人も地味よりは明るい方がうれしいと思います。病院はある部分イメージ産業だと私は思っています。患者さんやそのご家族がいる部屋に入っていくのは元気な方がよい。環境も明るい方が元気になります。病院も玄関は南に、前面をガラス張りにして、スタッフの顔が見えるようにしました。医療以外はサービスによって周りからも元気にしていきたいです。

- 制服が可愛いおかげで、「お姉さん」と呼んでもらえるのが嬉しいです(笑)
- キレイになると、達成感があり、自分も気持ち良いですし、モチベーションも上がります。
- 患者様からいただく「ありがとう」の言葉が何より励みになります。
- 職員様もご利用者様も良くてくださるので、仕事は大変ですが、やりがいがあります。
- 人間関係が良いので楽しいです。
- 研修の感想に会長からのコメントが書いてあって、励みになりました。



今後、 サマンサジャパンに 期待したいことは 何ですか？

制服が変わるのは楽しみです。あとは、ベテランと新人さんの力量の差が縮まり、引き続き良いスタッフの方々に来ていただけることを期待します。



看護師が 業務に専念 するために 職場づくりの お手伝い



SPDスタッフ: **1** 児島彩乃さん。
「彼女には安心して仕事をお願い
出来ます」と薬剤師の村中扶美
子様から嬉しいお言葉。

ナースエイド: **2** 吉尾克乃美さん、**3** 黒瀬しのぶさん。入社して
間もない黒瀬さん。吉尾さんの
背中を追いかけています。

清掃スタッフ: **4** 松中千春さん、
5 村岡栄子さん。「皆さん優しく
てありがたいです。気付いたこと
をお伝えしても、すごく真摯に聞
いていただけます」支え合う環境
は院内のあちらこちらに。

病院について 教えてください

患者様は高齢の方も多いです。主には消化器外科ですが、内科や整形外科、耳鼻科も診ています。様々な疾患の方がこられるので治療も多岐にわたります。診療報酬の改定があったばかりですが、急性期入院基本料1の施設基準は維持しているかと頑張っています。基準を満たすために苦労することもありますが、地域に根差した病院なので紹介の患者様は出来るだけ断らない、という院長の方針のもと頑張っています。

業務紹介 清掃・ナースエイド・SPD

医療法人 錦病院様



看護師長 秋村由紀乃様

今回お話を伺ったのは、山口県岩国市で一般病床48床を有する医療法人錦病院様。錦川の素晴らしい景色を望むこちらの病院では14年前から清掃業務のお手伝いをしています。また、清掃業務導入の翌年にはナースエイドを導入いただき、今年の4月から新たにSPD業務のお手伝いも加わりました。「お客様の繁栄」を目指すサマンサジャパン。お客様の目にはどのように映っているのか、看護師長の秋村由紀乃様にお話を伺いました。

地域医療の現場で支え合おう



導入してみても いかがですか？

多い時は一日10人前後の入退院があるのですが、入院時の必要物品の準備やベッドの準備、退院後の片付け等の業務はすべてお任せしています。緊急での入院もあります、きちっとやってくれるのもう頼り切っています(笑)。

先日もベッドの移動があった時に、清掃の方がサツと来て、きれいにお掃除してくれてとても助かりました。シーツの片づけもクリーニングの業者さんからそこまでしなくて良いですよって言われるくらい丁寧なやつてくれます。

導入当初は漠然と、看護師の資格がなくても出来る仕事を何かお願いできればいいかなくらいに思っていたのですが、今は看護師の業務とサマンサさんにお願する業務のすみわけがきちんと出来ています。



サマンサジャパンを 導入した経緯は？

元々、介護職を採用していた時代もあったのですが、年配の方が多く、経験も少ないため、必要な技術をうまく身に付けてもらうことができませんでした。そこで、教育がしっかりされているサマンサさんに来ていただくことになりました。



サマンサジャパンの QC活動について

いつもさまざまな提案をしてくれるので、こちらも刺激になっています。他の病院に転院された方にお手紙を出してくれたのを看護師がたまたま見て、すごく感動していました。その他にもさまざまな工夫や提案をしてくれるので助かっています！

秋村師長の温かみ溢れるインタビューに同席したのはスタッフの吉尾克乃美さん(ナースエイド)。吉尾さんは14年前の清掃業務開始時にサマンサジャパンに入社しました。秋村師長が彼女に気さくに話かけてくださっている様子から、私たちもお客様に支えて頂いていることを実感しました！

お互いを高めあう関係性

学びを共有することで新たな価値を



病院について教えてください

昭和62年に木屋瀬地区に病院をオープンし、昨年30周年を迎えました。開院当時は周りが田んぼばかりでしたが、今では人口が増えているエリアとなっています。

地域の高齢者のために内科を中心とした看取りも含め、地域医療に取り組んでいます。また、より地域のお役に立てるようにと新たに有料老人ホームを開設しました。

医療・福祉の現場では、やりがいや待遇等の課題が多くありますが、少しでも職員が長く勤められるように、定時に帰ることができる取組、忘年会や慰安旅行、ビアパーティーを開催して親睦を深める等、働きやすい環境作りに気を付けています。

新しい付加価値の提供へ向けて

病院事務長 桑崎司様



導入してみてもいかがですか？

当初は、清掃や感染防止に関しての考え方の違いもありましたが、話すことによつて考え方を突き合わせ、お互いの望む形になっていきました。感染委員会にも出てもらい、ICT(感染対策チーム)のメンバーと意見交換してくれるのでありがたいと思つています。

あと、相談したい時に清掃の方に伝えると、マネージャーの方が当日、遅くとも翌日には来てくれるのも助かりますね。

先月オープンした有料老人ホームむつみの清掃スタッフは立ち姿、掃除姿がとてもキレイで、新しい建物とマッチしています。テーブルを拭く姿勢も、絵を見ているような清々しさです。多くのお客様が見学に来られるので、そういった姿勢やしぐさで働いてくれるのはありがたいです。

医療法人 慈恵睦会

八幡慈恵病院様

社会福祉法人むつみ会

ケアハウス

木屋瀬様

医療法人 慈恵睦会

慈恵病院

有料老人ホーム

むつみ様

北九州市木屋瀬に

50床で開院した八幡慈恵病院様。

現在は130床に増床となり、

今年の5月には有料老人ホームむつみを開設。

病院にはケアハウスも併設されており、

法人全体で地域医療に貢献していらっしゃいます。

今回は、清掃のお手伝いをさせていただいている

「みらいジャパン」について、

病院事務長の桑崎司様、

ケアハウス木屋瀬施設長の桑崎忠様、

病院看護師長の守田久美子様、

むつみ施設長の野見山将代様にお話を伺いました。



ケアハウス木屋瀬施設長 桑崎忠様



病院看護師長 守田久美子様



むつみ施設長 野見山将代様

みらいジャパンを導入した経緯は？

導入したのは4年半前です。

きっかけは、営業の小野さん(現 サマンサジャパン小野 昇専務)が突然来られて、「医療行為以外は何でもします!」と言われ、更に会社名は、みらいにジャパンで、初めはかなり怪しいと思っていました(笑)

以前は別の業者に清掃を委託していました。小野さんには、何度も足を運んでいただき、何の協力が出るかコミュニケーションを取るなかで清掃の話をするようになりました。導入後にはすぐに当院の職員に接遇研修もしていただきました。

真角正院長と病院の職員様、担当のみらいジャパン 河村美希マネージャー



今後、みらいジャパンに期待したいことは何ですか？

私達も一緒に学ぶ機会があると嬉しいですね。接遇のように分野問わず共通するテーマで、同じ職場の仲間として、職員への指導や意識改革を一緒に取り組んでいければと思います。

あと、初めて参加したパフォーマンスコンテストは衝撃的でした。お客様を惹きつける、値段ありきに囚われない方針。素晴らしいと思います。次回も誰かに行ってもらおうと思っています。

感動創造企業 **株式会社 みらいジャパン**



小野会長による理念教育

理念教育 目指すのは 高まる人間力

「お客様の繁栄と幸福を追求していく。お客様に大ファンになっていただく。人間力を高めて、売り物を磨き続け、常にライバルより半步先を歩くことでお客様からの指名が起ころ。」

研修は小野英輔会長の理念教育から始まりました。行動改革のサマンサクラブ、魅せるパフォーマンスコンテスト、SQC活動の意義、クレームではなくチャンスコール、あらゆる会社の実例をもとに、サマンサジャパンの今が伝えられました。

「縁あって共に働くことになった皆さんに明るく豊かな人生を。社会に必要とされる企業を実現し、仕事を通して従業員の素晴らしい人間力を高めることを目指します(小野英輔会長)」



つむ

紡がれる サマンサイズム

新入社員研修

4月10日の晴れた日。場所は山口県下松市の笠戸島。風光明媚な瀬戸内海を一望できる国民宿舎大城で新入社員研修が2日間にわたり実施されました。参加したのは新入社員と昨年度の中入社社員の10名です。これからのサマンサジャパンを支えていく社員に、サマンサジャパンの想いが継承されていきます。研修を行った、小野英輔会長、守政和浩社長、小野晃専務が伝えたかったこととは…



守政社長

会社概要

紡がれる
サマンサジャパン
の歴史…

サマンサジャパンは昨年60周年を迎えましたが、忘れてはいけな歴史があります。守政和浩社長からはサマンサジャパンのこれまでの歩み。そして、時代のニーズに合わせてサマンサジャパンがどのような変化を遂げてきた

かが伝えられました。「サマンサジャパンのスタートは出光さん無くしてはありえませんでした。」

始まりは、出光興産創業者の故出光佐三さんと、会長、副会長の父親である故小野祥亮さんとの出会いでした。サマンサジャパンの基礎となる清掃業務は出光興産徳山製油所から始まりました。その後、山口県内を中心に県

外へと拡大。平成8年4月には、社名を建物保全株式会社から現在のサマンサジャパン株式会社へと変更しました。お客様から期待されているのは付加価値の創造です。その付加価値を高く評価していただき、業種も増えってきました。「企業理念を実践し、人の役に立つ、人から必要とされる人間を目指しましょう。」と想いを語られました。

会社方針

共有された
理念の中で、
個性を磨く

小野晃専務からは会社方針として「理念を全員共有した中で、各人の個性を発揮してほしい」という言葉が伝えられました。常に好奇心を持ち、感性を磨くことで「先進性、チャレンジ精神」が身に付きます。



小野晃専務

広島県のスーパーでの事例

若い母親が小さなお子様と買い物に来店した際の出来事です。

「子どもがお漏らしをして困っていました。そんな時にパッと駆け寄ってくれたのはサマンサジャパンのスタッフでした。サッと掃除をして、離れた場所で子どものケアをした後、私の代わりに子どもの服を買いに行くこともしてくれました。」後日、母親から感謝の手紙が届きました。



病院内清掃業務での事例

●みらいジャパン

天井ばかり見ていらっしやる寝たきりの年配男性とみらいジャパンのスタッフの話です。スタッフは、毎日声を掛けながら掃除に入りましたが、男性からの反応はありませんでした。それでもスタッフは声をかけ続けました。そんな日々が半年ほど続いたある日、男性がスタッフの手を握り、「声をかけてくれるのはあんなだけだ。ありがとう。」と声をかけてくださいました。

労務管理 研修

総務の永松部長による研修では、就業規則の説明と労務管理に必要な知識などを習得しました。労働時間管理や休暇、福利厚生、安全衛生など、コンプライアンスに関わる重要な項目について学びました

また、実際にあった事例を取り上げ、サマンサジャパンの目指す人間力を具体的に示されました。最後に「謙虚な姿勢を保ちなさい、感謝の気持ちを持ち続けなさい」、小野専務が会長から教わった心構えを、新入社員へと贈りました。



サマンサ流 ビジネス マナーとは

「お客様とは…」 「ご利用者様とは…」 を考えさせることから始まったのはビジネスマナー研修でした。お客様の繁栄に繋がるような仕事をするためには、業務だけではなく、常にお客様の先へ視線を置き、考えながら行動をしていくことが大事であると、講師の中村部長より最初に伝えられました。「スタッフさんにどうあってほしいか」、「自分の立ち居振る舞いはどうあるべきなのか」マナーの基礎となる考えについて学んだ後、笑顔の作り方、身だしなみ、挨拶、立ち方・歩き方・座り方、言葉遣い、ご案内、物の受け渡しなど、トレーニングを交えながら研修が行われました。



3Q6S、 SQCについて

SQC管理室の森脇室長からは、3Q6S、SQC(サマンサ流QC)活動の推進についての研修が行われました。3Q6Sについての基礎的な内容に加え、会社としての取組、社員としてどのように取り組んでいくかを、実例を挙げながら、新入社員へと説明がなされました。SQCサークル活動については、企業理念に基づいた、「お客様の繁栄に繋がる」サマンサ流の活動内容、活動体制などが、実際のサークル奮闘記を通じて伝えられました。「様々な場所で起こっている問題に対し、社員全員の知恵で解決していくことが必要」という言葉とともに、新入社員へ活躍の期待が託されました。

藤田 哲彦 先生

紹介

この度、長期社会体験研修でお世話になることになった宇部市立上宇部中学校教頭の藤田哲彦です。趣味は旅行で、時間を見つけては子どもと車でプチ旅行をしています。自宅は周南市(旧熊毛町)で、会社には自宅から通っています。毎日が新しい発見の繰り返しでわくわくしながら毎日を過ごしています。



修にしていきたいと思えました。

研修が 決まったとき

研修先が決まったとき、仲間の教頭達からすぐに「サマンサすこいよ」「サマンサ鍛えられるよ」「サマンサは尊敬する先輩が行った所だよ」など、すごい噂を耳にしました。打ち合わせに県庁に行くと、長身の先生がつかつかと歩み寄ってきて、「素晴らしところだよこそ。先生は幸運ですよ。」と握手の手を差し出されました。前任の右田教頭先生でした。門で私の車を見えなくなるまで見送ってくれている右田教頭先生の姿を見ながら、「右田教頭先生をはじめ、こんなにくさんの人が素晴らしい」と言うサマンサジャパンとどういう所だろう」と不安と期待の入り交じった気持ちになったことを覚えています。

サマンサジャパンの 研修について

研修が決まったとき、どんな研修をするのか想像もつきませんでした。でも、新入社員研修で会長、社長、専務などの方々の講話を聴くうちに、学校現場と共通している見方や考え方を勉強させていただけるのだと感じました。実際、新入社員研修だけでなく、管理職が参加するような会や行事にも惜しげもなく参加させていただき、本当に貴重な経験をさせていただいています。「もっているものを出し惜しみせず教えてあげよう。」というサマンサジャパンの本気の気持ちに、感謝しても感謝しきれない気持ちでいっぱいです。私もただ漫然と研修を進めるのではなく、自分なりに考えたり、積極的に関わったりしながら、中身の濃い研

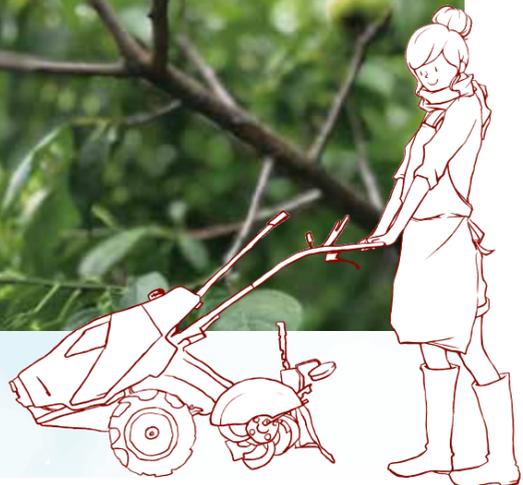
実際の 研修内容 について

最初にシヨックを受けたのは会長の理念教育についてでした。会社が会社のためにあるのではなく、従業員をはじめとした社会のためにあるのだという考えが新鮮でした。私が考えていた会社は、社員と利益を奪い合う関係であったり、会社の発展だけを考えていたりするものでした。会社の経営理念で社員のために会社が存在すると高らかに宣言していることには本当にびっくりしました。また、「利他的」な精神も、その大切さを説き、「利他的」な精神に至っていない人には「情けは人の為ならず」の論理で導き、会社の増収を給与のアップで報いるという流れを実際に実践されていました。そんな

今後の抱負

段階を踏んだり、実利的な部分を示しながら組織的に導き、社員の人間性を高めていることが本心にすばらしく、その考え方や導き方をぜひ学びたいと思いました。

この1ヶ月だけでも数多くのカルチャーシヨックを受けました。4月当初は会社経営について学ぶのだという大雑把な気持ちでしたが、たったの1ヶ月で学ぶことが何度も変遷し、今は「人の心に響く言動」や「利他的な心の育み方」などに興味をもっています。今は、サマンサジャパンはこういう会社なのかと方向性が分かったつもりになっても、すぐに段奥の深い思想や取組が見えてくるという状態です。与えられたチャンスから読み取れるものを全て読み取り、それを自分なりにしっかりと整理しながら消化していきたいと思っています。サマンサジャパンの方々や、歴代の長期社会体験研修生の先輩方に「なんだ、ここまでしか学び取れなかったのか」と笑われないよう、また、1年間という長期間、莫大な費用をかけて学ばせていただいているのだという気持ちを忘れずに頑張ります。



山口県周南市にある「サマンサ農園」では、四季を通じてさまざまな実が生ります。今の旬は琵琶と梅。ブルーベリーの収穫時期も間もなくです。ご家族と一緒、ぜひお立ち寄りください。

サマンサ農園



※農園開放日については、本社業務部の能登部長までお問合せください。

本社 0834-32-1188

季刊サマンサ交流広場 投稿フォーム

季刊サマンサ交流広場への記事投稿フォームで
掲載を希望の方は、以下のフォームに入力の上
送信してください。

必須 投稿コーナーをお選びください。

- お悩み解決塾
(悩み相談)
- お悩み解決塾
(アンサー / 本文欄に該当悩みを記入下さい)
- 現場あるある広場
- 嬉しかった事、感動した事
- 見て！聞いて！私の自慢
(ペット、家族、趣味、特技など)
- 私を元気にする言葉
(理由・エピソードもご記入下さい)
- その他

必須 お名前

フリガナ

必須 メールアドレス

必須 確認のためもう一度

必須 投稿内容

※文字数制限はありません。

画像ファイル

ファイルを選択 ファイル未選択

選択を解除

※複数のファイル2点まで同時にアップロード出来ます(1ファイル5MBサイズまで)。

送信確認

リセット

★注意事項★

送信前に必ずお読み下さい

- ペンネームでの掲載希望の場合も投稿には必ず実名記入が必要です。
- 記入漏れがあった場合は採用出来ませんので予めご了承下さい。
- 投稿載った原稿は編集されて一部の掲載になる事もあります。

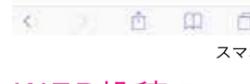
Copyright © 2017 SAMANSA JAPAN All Rights Reserved.

WEBフォームから投稿!

投稿フォームは、PC・スマホから投稿できます。

社内報
投稿専用フォームに
アクセス

- ① フォームの必要事項・投稿内容を記入
- ② 確認ボタンをクリック
- ③ 確認して送信!



WEB投稿の 方法と注意事項

必須項目・
投稿内容を
記入して送信

※記入漏れがありますと、
投稿ができません。
送信前によくご確認ください。

QRコードからでもアクセスできます



サマンサジャパン
WEBサイトのスマホ版に
アクセスして、最下部の
「季刊サマンサ交流」ボタンから
投稿フォームを開いて
送信してください。

手書きで
投稿!

サイトの投稿用紙、便箋などに
コーナー名・投稿者名・事業所名・担当業務・
投稿内容本文を記入してサマンサ社員にお渡しください!

[注意事項]

必要事項に記入漏れがあった場合は採用ができない事があります。
投稿前によくご確認ください。

感謝の手紙コーナーへの投稿は、直筆のみとなります。



サマンサジャパンの
社内報「季刊サマンサ」は、
参加型交流誌として
リニューアルしました!
普段感じていること、
お仕事のアイデアなどなど、
あなたの意見を
聞かせてください。

お寄せいただいた投稿は
季刊サマンサ編集部で
検討・選択し、
季刊サマンサで紹介します!
採用記事は
社内報に掲載されますので、
多数の方に
読まれることを前提に
投稿してください。
スペースの関係上、
全文、または
一部分の掲載
となる場合があります。

ささやかですが...

採用された方の中から
10名の方にQUOカード
500円分をプレゼント!

※当選者の発表は
発送をもってかえさせていただきます。

<http://www.samansa.co.jp/kikan-samansa/>

ご都合・ご希望に合った カウンセリングが選べます。

カウンセリングの概要 利用対象者:従業員と、そのご家族(親・子・配偶者)
※ご利用の際には、【契約団体ID】と【パスワード】が必要です。
契約団体IDとパスワードは、皆様にお配りしたカードに記載されています。
ご不明の方は、各事業所か本社 企画部 中村までお問い合わせください。電話番号 0834-32-1188

カウンセリングの内容 フリー電話相談は回数制限なしで、無料でご利用可能
フリー電話相談(無料)
20分間/回(回数制限なし)
予約不要
申込:電話(そのまま相談へ)

以下の3つのカウンセリングは、いずれか5回まで無料で利用可能。
(6回目以降は個人負担)

予約電話相談

50分間/回
要予約
申込:電話or専用HP

インターネットTV相談

50分間/回
要予約
申込:専用HP

メール相談

1往復/回
予約不要
申込:専用HP
(そのまま相談文送信)

予約のキャンセル・変更:予約日の前営業日17時までならキャンセル・変更ができます。
それを過ぎると1回分ご利用済みとカウントされますので、ご了承ください。

連絡先

お申込み・お問い合わせ・フリー電話相談・電話相談

0120-922-307

東京メンタルヘルス・カウンセリングセンター

営業日・休業日 月～土10:00～21:00
日10:00～19:00
祝&年末年始 休

お申込み・ご利用方法詳細・セルフケア情報

www.tmaweb.net/msn/

専用ホームページ メンタルサポートネット/契約団体カウンセリングサービス

注意:セキュリティの面から、
職場のパソコン・共用のパソコンでのご利用は
お勧めしません。